

県教育支援センターにおける来所又はオンラインによる居場所・学習・相談支援について

令和8(2026)年8月4日(火)教育長記者会見資料
県教育支援センター(総合教育センター教育支援部)

- 1 目的** 不登校や不登校傾向の状態にある児童生徒(以下、「不登校児童生徒等」)に対して、県教育支援センターへの来所及びメタバースによる交流・体験や学習支援を実施し、人とのかかわりや学ぶ楽しさを感じられるよう支援するとともに、心理や福祉の専門家への相談体制を整備し、不登校児童生徒等の実態や興味・関心に基づいた日常的な支援を充実させ、不登校児童生徒等の社会的自立に向けた成長を支援する。

2 来所による支援(以下、「来所支援」)及びメタバースを活用した支援(以下、「メタバース支援」)

	来所支援	メタバース支援
対象者	県内在住又は在学の小学校、中学校、中等教育学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒	
	来所での支援を希望	家庭で多くの時間を過ごし、メタバース支援を希望
開設時間	火～金 10:00～15:00	火～金 13:00～15:00
定員	なし	100名程度(アカウントの上限)
活動内容	創作活動、表現活動、季節のイベントなど	アバター交流、学習支援など 1コマ45分程度のプログラム
担当者	指導主事4名+ボランティア(予定)	6名(指導主事3名+支援員3名)
その他	原則保護者送迎 (自力通所も可)	端末・通信費は家庭負担 (在籍校が認める場合は 1人1台端末の利用可)

開設日

*月、土、日、祝日及び長期休業期間(在籍校の長期休業期間に準ずる)を除く。

メタバス空間のイメージ

①学び支援スペース
オンライン講座の活動プログラムに参加できるスペース

②自主学習スペース
デジタルドリルで学習したり、
自分の興味があることに取り
組んだり、自分のやりたいこと
に集中できるスペース

④相談スペース
他者に聞かれることなく、支
援員に個別の相談を行うこと
ができるスペース



③交流スペース
いつでもどこでも井戸端会
議のように自然に集まって談
話ができるスペース

⑤掲示板
イベントの告知やお知らせ
等を掲載します。

(※各スペースの名称は仮の名称)

メタバス空間利用イメージ

① 個別での活動を中心に利用

	月	火	水	木	金
13:00	お休み	今日の活動予定確認			
13:15		個別学習等(利用者・支援員との交流)	オンライン講座(体験・交流活動)	個別学習等(利用者・支援員との交流)	個別学習等(創作活動)
14:00		個別学習等(利用者・支援員との交流)	支援員との相談	個別学習等(デジタルドリルの活用)	個別学習等(利用者・支援員との交流)
14:45		リフレクション			

② オンライン講座を中心に利用

	月	火	水	木	金
13:00	お休み	今日の活動予定確認			
13:15		個別学習等(利用者・支援員との交流)	オンライン講座(体験・交流活動)	個別学習等(デジタルドリルの活用)	個別学習等(利用者・支援員との交流)
14:00		オンライン講座(体験・交流活動)	イベント活動	オンライン講座(学習活動)	オンライン講座(学習活動)
14:45		リフレクション			

活動メニュー：子どもたちの興味関心に応じて、活動内容を自己決定。

・**個別学習等**では、興味があることに挑戦したり、デジタルドリルで学習したり、自分のやりたいことに自由に取り組む。

・**オンライン講座**では、1コマ45分程度の活動プログラムを実施する。

クイズ大会や推し活部、異文化交流などの「体験・交流的な活動」などや、小学生から高校生向けの「オンライン授業」による学習支援など、

楽しく参加できる活動プログラムを用意。

(※各活動の名称は仮の名称)

3 心理または福祉の専門性を有する支援員による相談支援



- **対象**
県内在住・在学の不登校児童生徒の保護者等
- **担当職員**
心理の専門性を有する支援員1名(週5日)
福祉の専門性を有する支援員1名(週3日)
- **対応時間**
月～金 9:00～17:00のうち5～6時間
- **支援アプローチ**
来所、オンライン、訪問支援
- **申込方法**
専用フォーム又は電話にて受付

4 スケジュール

	来所支援・メタバースを活用した支援・	心理・福祉の専門家による支援
7月9日(木)	市町教育委員会及び各学校へ通知	
9月	見学・体験申込開始	利用申込開始
9月30日(水)	オープニングセレモニー	
10月	見学・体験開始、利用申込及び利用開始	利用開始

あなたのペースでいい。つながるだけでもいい。 栃木県教育支援センターのご案内

2026年
10月開始!

栃木県教育支援センターでは、学校を休みがちな子どもたちのために「居場所」と「学びの場」を提供します。安心して過ごしながら、自分らしい学びや次の一步をみんなでみつけてみませんか。

来所による支援

- 対 象** 県内に在住、または在学の小学生～高校生
(特別支援学校の児童生徒を含む)
- 日 時** 火曜日から金曜日 10:00 - 15:00
- 場 所** 栃木県教育支援センター
(栃木県総合教育センター教育相談棟)
- 活 動 内 容**
- ・個別活動(自主学習、読書、創作活動等)
 - ・集団活動(スポーツ、季節のイベント等)



メタバースによる支援

- 対 象** 県内に在住または在学の小学生～高校生
(特別支援学校の児童生徒を含む)
- 定 員** 100名程度
- 日 時** 火曜日から金曜日 13:00 - 15:00
- 活 動 内 容**
- ・メタバース上でのアバターを使った交流、相談、学習支援、体験活動 等
 - ・1日1コマ(45分程度)のオンライン活動プログラム



支援員による相談支援

- 対 象** 県内に在住または在学の不登校児童生徒等の保護者等
- 日 時** 月曜日から金曜日 9:00 - 17:00
- 担 当 職 員** 心理または福祉の専門性を有する支援員
- 相 談 方 法** 来所またはオンラインによる相談



各支援の申込み方法等、詳細については8月下旬頃に改めてお知らせいたします。いましばらくお待ちください。

問合せ先：栃木県教育支援センター (028-665-7212)

栃木県教育支援センターの主な取組内容

不登校総合対策の方向性に基づき、「未然防止」「初期対応」「不登校児童生徒への支援」*の視点で、以下の1～6の取組を実施します。

* **未** 未然防止 **初** 初期対応 **支** 不登校児童生徒への支援
マークの大きさは、取組の主となる視点を示しています。

1 不登校の対応に関する研究・調査



- ・「学校における居心地向上」に向けた実践研究
- ・不登校対応に係る実態調査
- ・体験的・探究的活動プログラムの作成
- ・先進事例の視察・研究

未 **初** **支**

2 教員に対する研修



- ・基本研修・専門研修の充実
- ・栃木県教育支援センターの知見を活用した実践形式の研修

未 **初** **支**

3 校内・市町教育支援センターへの伴走支援



- ・各センターへの訪問による相談・助言
- ・各センターの支援員を対象とした研修等

未 **初** **支**

4 関係機関等との連絡協議会の開催



- ・学校・市町教育委員会・市町教育支援センター・医療・福祉・民間支援団体との連携体制構築に向けた会議

初 **支**

5 相談・居場所・学習支援(来所・オンライン)

【令和8年10月～(対象:小・中・高・特支)】

- ・心理・福祉の専門家等による相談
- ・来所及びメタバース空間による支援環境の整備



初 **支**

6 保護者支援



- ・講演会・相談会・交流会
- ・多様な学び場や相談窓口の周知

支